

桑名保健福祉事務所(保健所)の現状

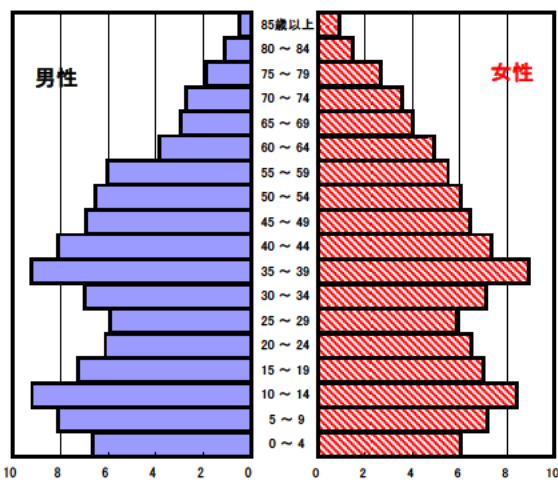
1 概要

桑名地域は三重県の北部に位置し、愛知県、岐阜県、滋賀県と隣接しており、桑名市、いなべ市、木曽岬町、東員町の2市2町により構成されています。中京圏の中心都市名古屋市から20~30km圏に位置し、名古屋圏のベッドタウンとしての性格を有し、桑名市、いなべ市においては大規模団地の開発と相まって人口増加地域となっています。また、第2名神自動車道や東海環状道など高速交通網の整備に伴いインターチェンジも桑名地域で5ヶ所あり、特に、桑名市、いなべ市において、大規模工場の誘致も進んでいます。

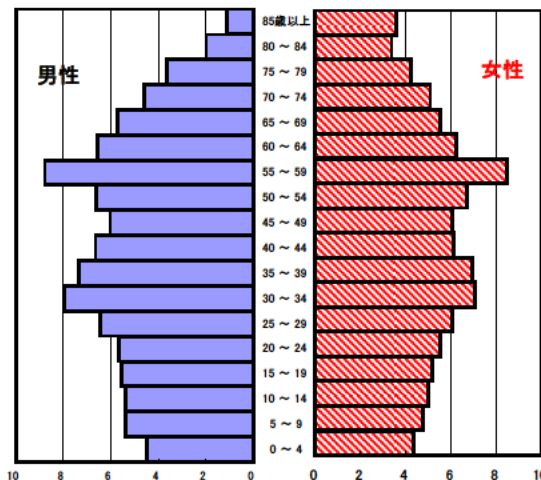


2 人口の状況

人口ピラミッド比較
昭和60年(1985年)



平成18年(2006年)



人口静態(平成18年10月1日現在) 単位:人

	計	男性	女性
人口数	218,900	108,200	110,700
65歳以上人口	42,513	18,508	24,005
(構成比 %)	19.4	17.1	21.7
	[22.0]	[19.2]	[24.6]
世帯数	75,494	[688,088]	
一世帯人数	2.90	[2.71]	

[]内は三重県

資料 政策部統計室「三重県年齢別人口調査結果」

人口動態(平成18年)確定数 単位:人

	計	男性	女性
出生数	1,828	941	887
死亡数	1,766	894	872
出生率(人口千対)	8.35	[8.47]	
死亡率(人口千対)	8.07	[9.19]	

[]内は三重県

資料 医療政策室「三重県人口動態調査結果」

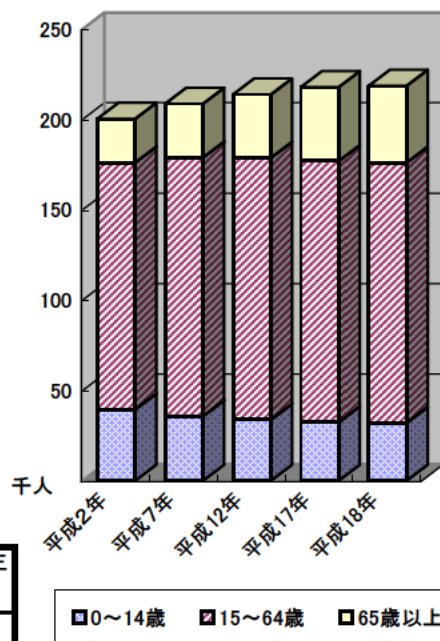
3区分別人口の推移

単位:人

	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成18年 (2006年)
0~14歳	35,916	33,966	32,548	32,107
15~64歳	143,167	144,964	144,530	144,133
65歳以上	29,698	34,988	41,054	42,513

資料 政策部統計室「三重県年齢別人口調査結果」

3区分別人口の推移



桑名地域の人口は、平成18年10月1日現在、218,900人であり、県総人口に占める割合は11.7%です。経年的な人口の推移をみると、桑名市、いなべ市は、近年も人口増加がみられますが、木曾岬町、東員町においては近年人口はやや減少傾向となっています。管内全体としては漸増気味で、高速交通網整備拡大に伴う大都市圏からの企業の進出や大規模団地開発などによる転入者の増加等の要因が考えられています。

3 母子保健の状況

人口動態(平成18年)確定数

単位:人

	出生数		乳児死亡数(再掲)		死産数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
		低体重児		新生児				
桑名地域	1,828	160	7	4	46	11	1,093	342
[率]	[8.4]	[8.8]	[3.8]	[2.2]	[24.5]	[6.0]	[5.0]	[1.6]
三重県	15,816	1,481	45	25	426	83	9,889	3,508
[率]	[8.5]	[9.4]	[2.8]	[1.6]	[26.2]	[5.2]	[5.3]	[1.9]

出生率(人口千対)、低体重児(出生百対)、乳児死亡・新生児(出生千対)

死産(出産千対)、周産期死亡(出生千対)、婚姻・離婚(人口千対)

資料 医療政策室「三重県人口動態調査結果」

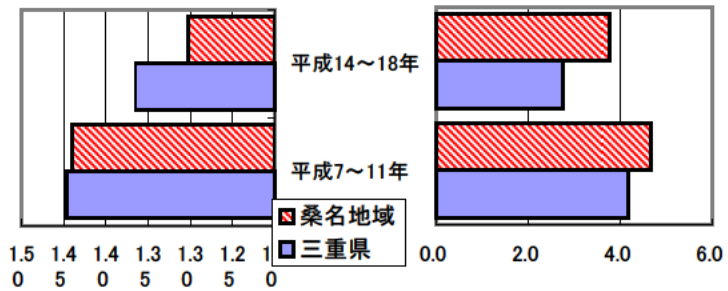
合計特殊出生率

資料 健康づくり室「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」

	平成7~11年	平成14~18年
桑名地域	1.44	1.30
三重県	1.45	1.37

合計特殊出生率の推移

乳児死亡率の推移

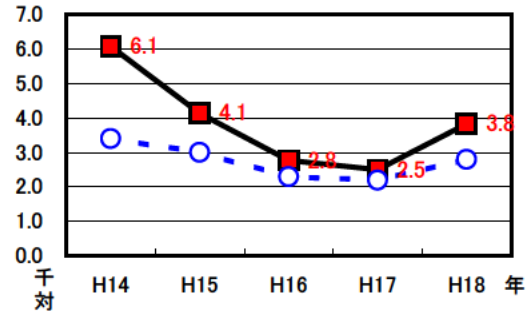
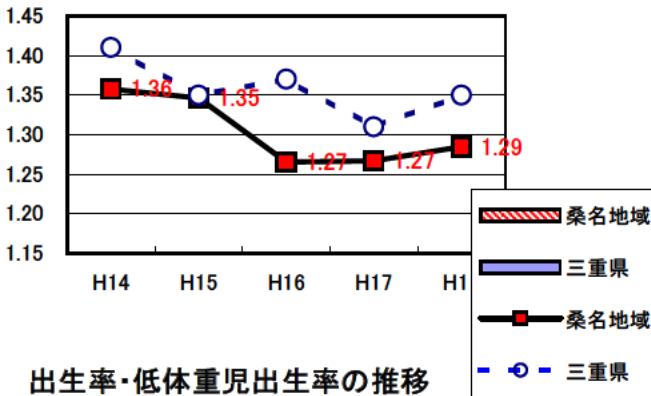


乳児死亡率(出生千対)

桑名地域	4.65	3.75
三重県	4.17	2.76

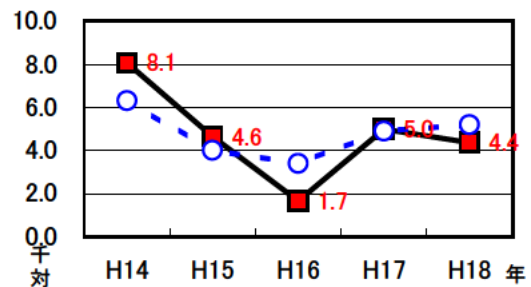
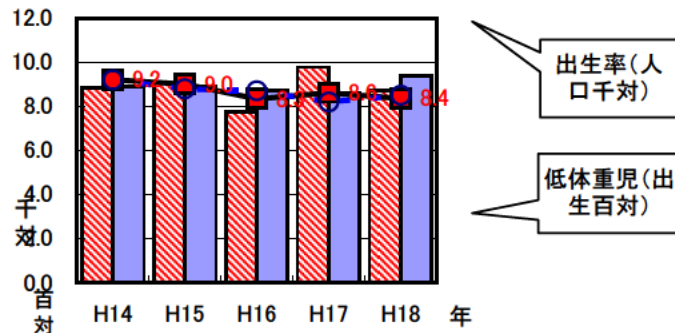
合計特殊出生率の推移

乳児死亡率の推移



出生率・低体重児出生率の推移

周産期死亡率の推移 (出産千対)



4 死亡の状況

年齢調整死亡率 人口10万対

死因	男性	女性
悪性新生物	174.5 [181.1]	90.0 [90.2]
心疾患	83.0 [82.6]	44.9 [46.1]
脳血管疾患	56.8 [60.8]	35.1 [37.4]
交通事故	13.9 [16.0]	4.4 [5.6]
肝疾患	8.1 [9.5]	3.5 [3.1]
糖尿病	6.3 [7.6]	4.5 [4.8]
高血圧	2.0 [2.0]	1.5 [1.6]

資料 健康づくり室「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」

平成14～18年累計（年齢調整は昭和60年モデル人口を使用）

[]内は三重県

40歳～64歳における生活習慣病死亡率

人口10万対

	計	男性	女性
桑名地域	214.8	281.2	148.1
三重県	232.8	306.8	160.5

資料 健康づくり室「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」

平成14～18年累計

自殺者数

	計	男性	女性
桑名地域	203	134	69
人口10万対	18.8	25.1	12.6
三重県	1,986	1,398	588
人口10万対	21.3	30.9	12.2

資料 健康づくり室「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」

平成14～18年累計

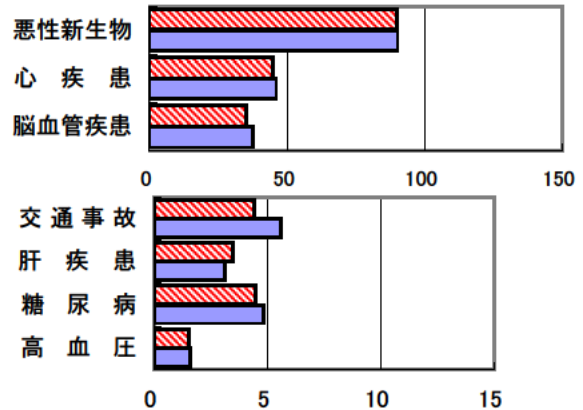
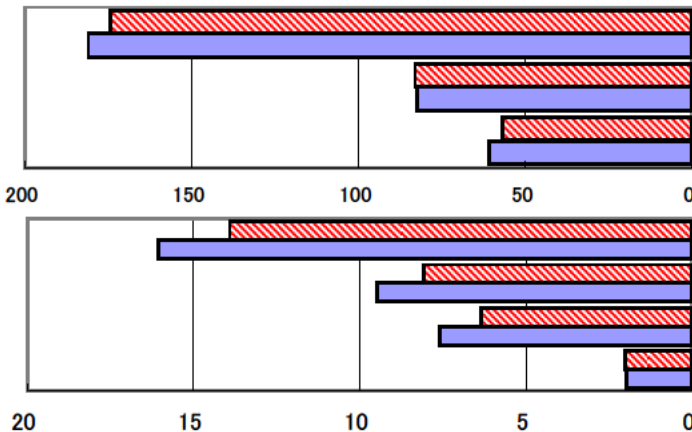
桑名地域の年齢調整死亡率（平成14～18年累計）は性別に差があり、女性は三重県全体とほぼ同じですが、男性では三重県全体と比較し肝疾患や糖尿病で低くなっています。経年的には悪性新生物と脳血管疾患に減少傾向がみられ、男性の交通事故死ではその傾向が顕著です。

年齢調整死亡率（平成14～18年累計）

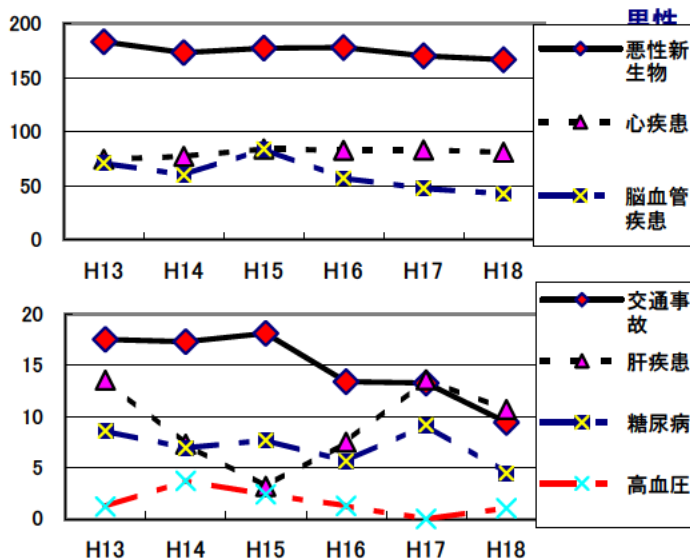
（男性）

■ 桑名地域
■ 三重県

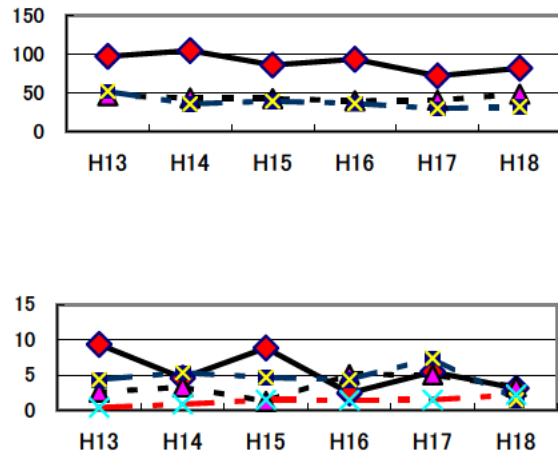
（女性）



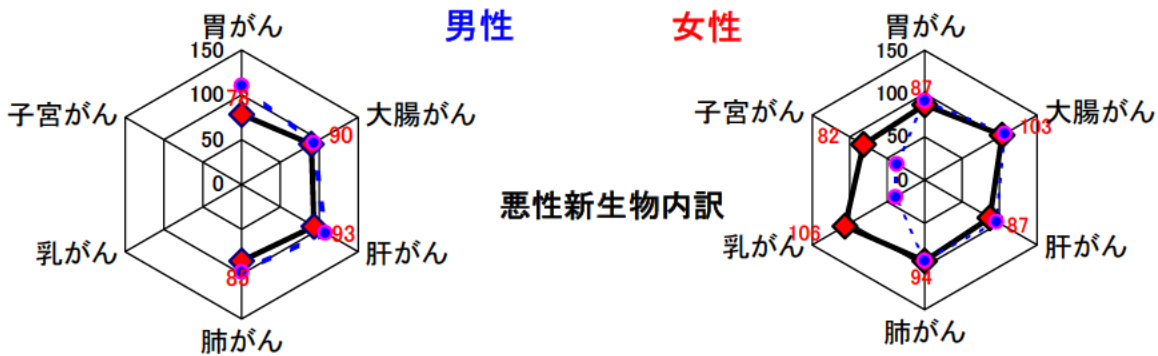
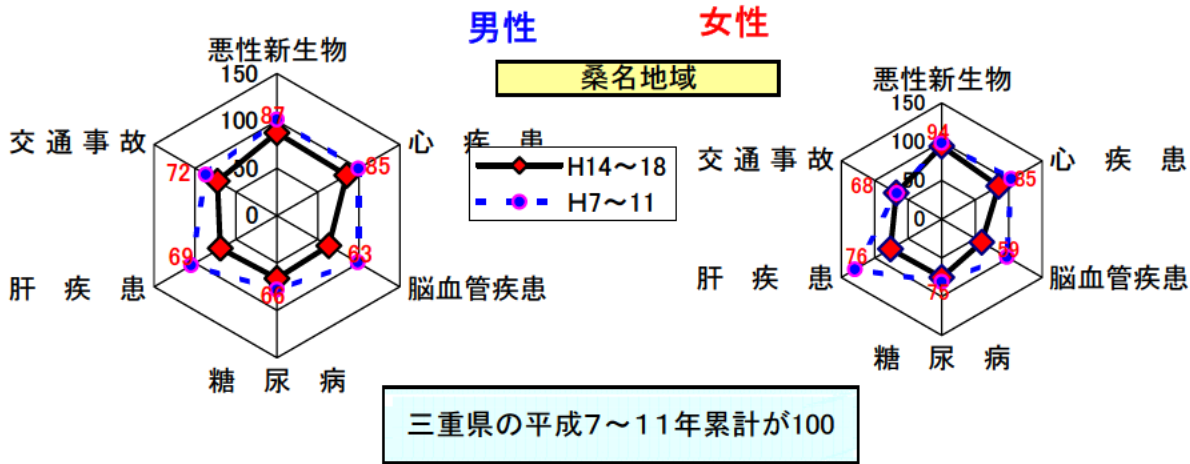
年齢調整死亡率の年次推移



女性



SMR(標準化死亡比)



5 健診の状況

基本健康診査

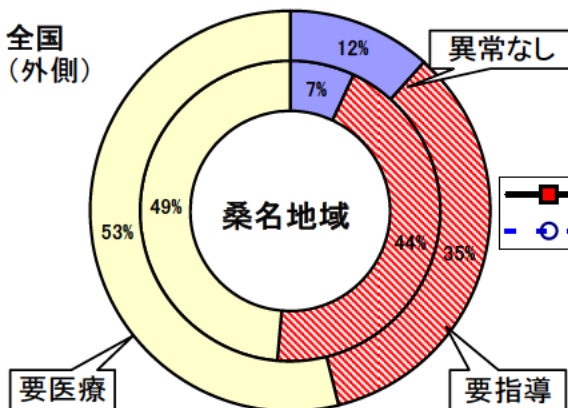
平成18年度 老人保健事業報告

	桑名地域	三重県	全国
対象者数	54,387	549,546	29,720,448
受診者数	21,762	221,209	13,062,408
受診率	40.0%	40.3%	44.0%
要指導・要医療率	92.9%	90.5%	88.6%

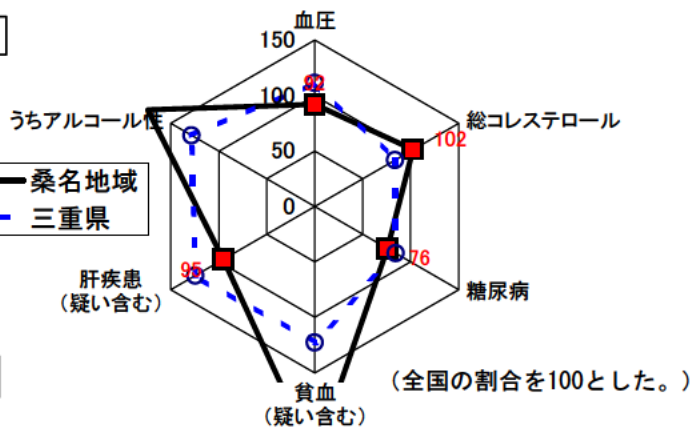
桑名管内全体の基本健康診査受診率は全国、三重県と比べてやや低い割合で受診されていますが、受診による要指導・要医療率の割合は、全国、三重県と比べてやや高い傾向がみられます。また、主な検査結果の要指導・要医療割合をみると、貧血の割合が高くなっています。

資料：医療政策室「地域保健・老人保健事業報告」

基本健康診査受診結果割合



主な検査結果の要指導・要医療割合



たばこについて

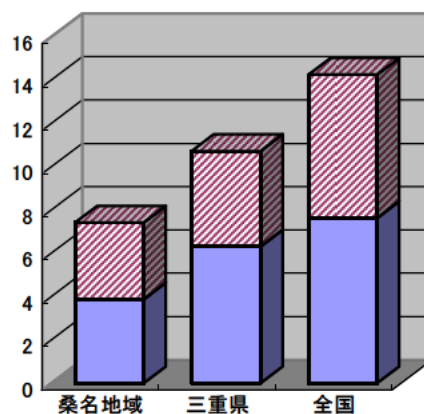
平成18年度 老人保健事業報告

	桑名地域	三重県	全国
回答率	93.5%	80.9%	88.3%
喫煙率	7.4%	10.7%	13.8%
内20本以上率	3.5%	4.4%	6.6%

※ 回答率については、基本健康診査受診者中の回答者率

喫煙率については、基本健康診査受診者のうちアンケートに回答のあった方の集計であるため、その地域の喫煙率を示すものではありません。

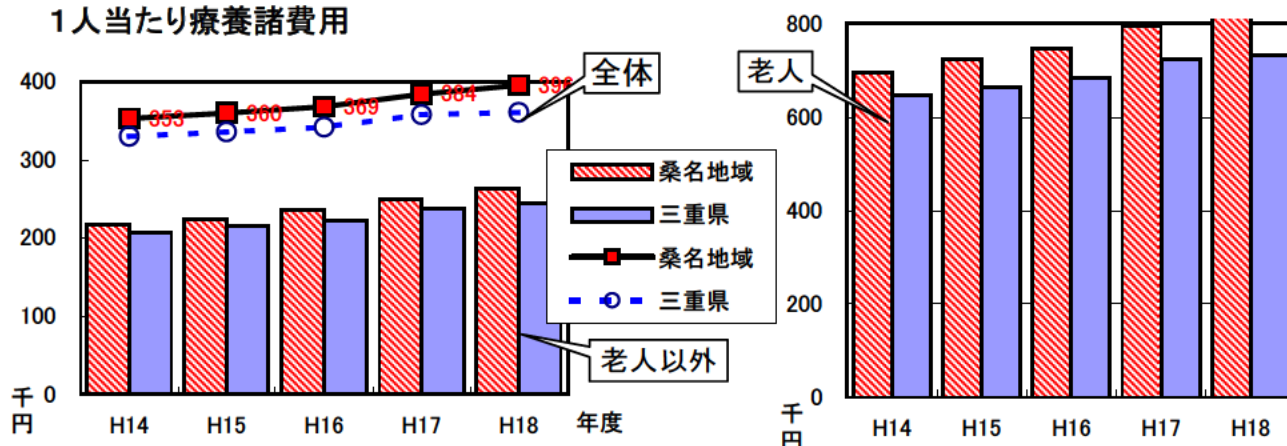
喫煙率



■吸う(20本未満) ■吸う(20本以上)

6 医療費(国民健康保険診療費)の状況(1人あたりの医療費)

1人当たり療養諸費用



桑名地域の桑名市、いなべ市、東員町の2市1町は、医療費について、国民健康保険の1人当たりの療養諸費用でみると、全体・老人・老人以外の全てについて三重県を上回って高く推移しています。木曽岬町は老人のみ三重県を上回っています。医療費の経年的推移については、全体的にやや微増状況で推移しています。

7. 今後の課題

管内市町では、今後とも進展する少子・高齢化を踏まえ、将来にわたり、社会の活力を維持していこうとする共通の課題があります。桑名保健福祉部としては、一次的な健康づくり事業の実施主体である市町の課題に対し、「住民参加」、「地域関係機関との協働」を基本方針にして、市町との課題を共有し、協働で取り組んでいきます。そこで、平成17年度からは、「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進協議会を設置し、働く世代の生活習慣病予防を通じて健康なまちづくりと地域の活性化をめざすことを目標に、桑名地域の企業、住民、関係団体、行政等の関係者により、一生涯を通じた健康づくりのため、地域と職域の連携事業に取り組んでおります。また、健康づくりのためのこころの健康づくり、食育推進、たばこ対策等も推進してまいります。